

柳大使の UNDP 主催パートナーシップフォーラムへの出席

12月16日、柳大使は、我が国及びスイスの支援を受けて UNDP が実施した「社会一体化に向けた活動支援メカニズム (Community Cohesion Grants Mechanism: CCGM)」プロジェクトの完了式典 (Partnership Forum for Social Cohesion in Jordan) に出席し、オープニングセレモニーでスピーチを行いました。(我が国は、平成27年度補正予算により、UNDP の「ヨルダンにおける対テロリズム、安定化、脱過激派支援」プロジェクトに対し、12,650,000 USD の支援を実施、CCGM プロジェクトはその一部で実施されたプロジェクト)。

式典では、本使の他、ペダーセン (Mr. Anders Pedersen) 国連常駐・人道調整官及びオリヴェラ (Ms. Sara Ferrer Olivella) UNDP ヨルダン事務所代表及びナブルシ・ヨルダン青年省次官が挨拶を行い、セレモニー後に“MATEEN SOUQ” (コミュニティ組織 (Community based Organization) のプロジェクト照会ブース) を視察しました。

イベントに出席したコミュニティリーダーをはじめとする多くの出席者及び UNDP 関係者より、我が国の支援に対する謝意が繰り返し表明されました。



オープニングセレモニーでの挨拶



“MATEEN SOUQ” の視察